

プログラム

《1日目》3月2日(土)

第1会場 (1F ホール)

開会の辞 10:20～10:30

大会長：森 健治（徳島大学大学院医歯薬学研究部 保健学科／
子どもの保健・看護学分野／徳島大学病院 てんかんセンター）

教育推進委員会セッション 10:30～11:45

座長：白井 直敬（静岡てんかん・神経医療センター てんかん科）
本田 涼子（国立病院機構長崎医療センター 小児科）

教育委員会から各てんかんセンターへの機能拡充を目指して

ES-1 てんかんソーシャルワーカー育成部会における活動報告と各てんかんセンターへの機能拡充に向けて

国立病院機構渋川医療センター 医療福祉相談室 山浦美和子

ES-2 JEPICIA 薬剤師部会 活動報告と今後の展望

静岡てんかん神経医療センター 治験管理室 山本 吉章

ES-3 会員施設臨床検査技師のスキルアップのための広報活動と現状について

九州大学病院 検査部 酒田あゆみ

ES-4 リハビリテーション分野における、てんかんセンター間の連携強化・機能拡充に向けて

国立精神・神経医療研究センター病院 精神リハビリテーション部 浪久 悠

ES-5 てんかん看護師の現状と課題からてんかんセンターの機能拡充

静岡てんかん神経医療センター 石原己緒光

ES-6 心理職育成部会の今までの活動とこれからの展望

医療法人天仁会天久台病院 岸本 百合

ランチョンセミナー1 12:00～13:00 共催：第一三共株式会社／ユーシービージャパン株式会社

座長：重藤 寛史（九州大学大学院医学研究院 保健学部門 検査技術科学分野／九州大学病院 脳神経内科）

多職種連携の様々な形

LS1-1 てんかん患児への多職種連携サポート

埼玉県立小児医療センター 保健発達部 成田 有里

LS1-2 脳波検査を通して得られる情報を患者支援に繋げよう

九州大学病院 検査部／九州大学大学院医学系学府保健学専攻 検査技術科学分野 酒田あゆみ

LS1-3 てんかんの多職種支援と地域連携 ～患者と親の高齢化の問題～

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター 西田 拓司

シンポジウム1 13:15～14:45

座長：中川 栄二（国立精神・神経医療研究センター病院 総合てんかんセンター）

竹之内 清美（独立行政法人国立病院機構西新潟中央病院）

多職種連携で築く生活、社会参加支援の実際

S1-1 てんかん患者のQOLを高めるための多職種連携

静岡てんかん神経医療センター 田尻 浩

S1-2 多職種連携で考える生活 ～相談支援専門員の目線から～

一般社団法人garyu 滝川 真理

S1-3 多職種連携で築く生活、社会参加支援の実際 ～生きやすい社会を作るために～

広島大学病院患者支援センター／広島大学病院てんかんセンター 荒井 恵

S1-4 てんかんをもつ子どもと家族の社会参加と防災支援 ―理学療法士の視点から―

国立病院機構西新潟中央病院 リハビリテーション科 平岡 司

S1-5 東京都てんかん支援拠点病院のてんかんに関する相談についての現状と課題

国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科診療部 小路 直丈

座長：飯田 幸治（広島大学病院 てんかんセンター）

谷口 豪（国立精神・神経医療センター てんかん診療科）

精神症状、てんかん外科における多職種連携と実際

S2-1 てんかん外科でみられる精神症状とその対応

国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター 西田 拓司

S2-2 てんかん外科における周術期、術後精神症状に対する多職種連携：地域てんかん診療拠点病院の試み

国立病院機構渋川医療センター 脳神経外科 高橋 章夫

S2-3 てんかん外科における看護師の役割

広島大学病院 看護部 横川 有香

S2-4 精神症状を有するてんかん患者、外科的治療に臨むてんかん患者に対する看護実践－精神看護専門看護師の立場から－

国立精神・神経医療研究センター病院 看護部 宮崎真理子

S2-5 京都大学医学部附属病院でのてんかん外科治療における院内連携

京都大学大学院医学研究科 臨床神経学（京都大学医学部附属病院 脳神経内科） 小林 勝哉

第2会場 (5F 小ホール)

ランチョンセミナー2 12:00～13:00

共催：アルフレッサ ファーマ株式会社

座長：大北 真哉（四国こどもとおとなの医療センター 脳神経外科 脳卒中センター）

LS2 てんかん重積状態の治療 ～特に静脈麻酔薬の使用について～

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科 吉村 元

スポンサードセミナー 14:55～15:55

共催：ノーベルファーマ株式会社

座長：小林 勝弘（岡山大学学術研究院医歯薬学域 小児医科学分野 発達神経病態学領域）

中川 栄二（国立精神・神経医療研究センター病院 総合てんかんセンター）

てんかん児の併存症への実践知識 ～神経発達症と睡眠～

SS-1 てんかんと神経発達症

福山市民病院 小児科 三谷 納

SS-2 てんかんと睡眠の関係：てんかん患者の睡眠への治療は積極的にすべきか？

鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 脳神経小児科学分野 岡西 徹

ポスター1 16:35～17:25

座長：小川 舞美（東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野）

コメンテーター：中島 翠（北海道大学病院 小児科・てんかんセンター）

てんかんセンター構築・院内連携・地域連携

P1-1 てんかん地域診療連携体制整備事業の進捗状況

国立精神・神経医療研究センター病院 総合てんかんセンター 中川 栄二

P1-2 当院におけるてんかんセンター立ち上げから今日までのMEの関り

imsグループ 行徳総合病院 臨床工学科 中村 有沙

P1-3 広島大学病院脳波検査におけるISO15189への取り組み

広島大学病院 てんかんセンター／広島大学病院 検査部 野崎 晶太

P1-4 てんかん診療における薬剤師外来の稼働への取り組み 第2報

国立病院機構奈良医療センター 薬剤部 三嶋 美穂

P1-5 持続性合成ACTH製剤の欠品という事態における当施設での対応

岡山大学病院 小児神経科 土屋 弘樹

ポスター2 17:25～18:10

座長：美作 佳代子（浅ノ川総合病院 脳神経センター）

コメンテーター：矢崎 耕太郎（国立病院機構奈良医療センター 小児神経科）

てんかんコーディネーターの役割と課題

P2-1 千葉県てんかん支援拠点事業でのてんかん診療支援コーディネーターの取り組み

千葉県循環器病センター てんかんセンター 永山 悠子

P2-2 外科的治療と専門的支援により就労が可能となった、長期のてんかん歴をもつ焦点てんかんの一成人例

独立行政法人国立病院機構渋川医療センター リハビリテーション科 狩野 未樹

P2-3 MSWが介入したことで母親からの虐待が発覚したレノックス・ガストー症候群の事例 ～重度知的障害の24歳男性への支援～

TMGあさか医療センター 脳卒中・てんかんセンター 中村 夏実

P2-4 てんかん診療支援コーディネーターのシステム構築について
～ソーシャルワークの専門性を活かす～

東北大学病院 診療技術部 ソーシャルワーク部門 本庄谷奈央

P2-5 奈良医療センターの研修実績報告

NHO 奈良医療センター 田中ありさ

ポスター3 16:35～17:25

座長：岩丸 樹（国立病院機構渋川医療センター 看護部）
コメンテーター：越智 さと子（マロニエ通クリニック）

てんかん看護1

P3-1 学童期てんかん患者の支援について

独立行政法人東京都病院機構東京都立神経病院 看護部 安谷屋由紀子

P3-2 脳卒中後てんかんと診断された患者の不安内容の実態調査

徳島大学病院 野崎 夏江

P3-3 ビデオ脳波検査中のてんかん発作に対しフローチャートを作成した取り組み

沖縄赤十字病院 與那覇美乃里

P3-4 外国人入院患者に対応する看護師の困難事象

国立病院機構西新潟中央病院 看護部 大橋 花音

P3-5 外国人患児への保育支援 ～「遊び」とプレパレーション～

国立病院機構西新潟中央病院 療育指導室 佐藤 香

ポスター4 17:25～18:10

座長：佐藤 めぐみ（東京都立神経病院 看護部 6A 病棟）
コメンテーター：香川 幸太（広島大学病院てんかんセンター）

てんかん看護2

P4-1 てんかん手術前プレパレーションに対する看護師の意識調査

静岡てんかん神経医療センター 小児てんかん科 井口 京子

P4-2 てんかん患者への退院指導に対する看護師の認識および実態把握

徳島大学病院 看護部 北村 愛里

P4-3 てんかん病棟におけるフローチャートを利用した就労準備支援看護の評価

静岡てんかん神経医療センター 伊藤さやか

P4-4 てんかん発作時の個別的な症状観察の実践に向けた取り組み

医療法人医仁会 中村記念病院 茂内由華子

P4-5 てんかんモニタリング患者の入院時における看護師の経験年数による情報収集の違いと今後の課題

鹿児島大学病院 B棟3階病棟 山崎ちひろ

ポスター5 16:35~17:25

座長：甘井 仁美 (TMG あさか医療センター)

コメンテーター：井本 浩哉 (山口大学てんかんセンター 脳神経外科)

てんかん看護・ビデオ脳波モニタリング

P5-1 長時間ビデオ終夜脳波検査中のてんかん発作時対応力向上への取り組み

独立行政法人東京都病院機構東京都立神経病院 看護部 長瀬 美公

P5-2 ビデオ脳波モニタリング患者の記録の統一を目指した取り組み

医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 看護部 竹川 幸代

P5-3 長時間ビデオ脳波モニタリング患者の安全な入院環境のための実態調査

近畿大学病院 中辻 麻帆

P5-4 長時間ビデオ脳波モニタリング検査 (VEEG) 中における看護師のてんかん発作の発見に関与する因子

山口大学医学部附属病院 看護部 A病棟10階 上田 大貴

P5-5 長時間ビデオ脳波検査中におけるてんかん発作時対応動画の作成と効果

独立行政法人東京都病院機構東京都立神経病院 看護科 高橋 陸

P5-6 当院における長時間ビデオ脳波モニタリングの病棟運用に係るマネジメント

神戸大学医学部附属病院 看護部 植松 美和

ポスター6 17:25~18:10

座長：酒田 あゆみ (九州大学病院 検査部)

コメンテーター：下竹 昭寛 (京都大学大学院医学研究科 臨床神経学(脳神経内科))

てんかん検査・ビデオ脳波モニタリング

P6-1 当院における緊急脳波検査の活用方法と検査技師の取り組みについて

山口県立総合医療センター 中央検査部 岩根 正樹

P6-2 検査室脳波での薬剤投与で非痙攣性てんかん重積の診断に至った症例

東京大学医学部附属病院 検査部 山田はる香

P6-3 スタンフォード眠気尺度 (SSS) による脳波睡眠賦活の成功予測

東京大学医学部附属病院 検査部／東京大学医学部附属病院 てんかんセンター 秋田 萌

P6-4 当院におけるてんかん精査目的での鎮静下頭部MRI検査での安全管理について
国立療養所多磨全生園 精神科／国立精神・神経医療研究センター 藤 雄一郎

P6-5 長時間ビデオ脳波同時記録検査における脳波解析プログラムPersyst®の使用経験
山口県立総合医療センター 中央検査部 佐々木宏典

ポスター7 16:35～17:25

座長：林 真由美（近畿大学病院 SCU 病棟）
コメンテーター：秋山 倫之（岡山大学学術研究院医歯薬学域 小児医科学分野発達神経病態学領域）

患者教育・心理・リハビリテーション1

P7-1 当院におけるてんかん患者が抱えている生活での困難感について
京都大学医学部附属病院 看護部 宮本 雅子

P7-2 強直間代発作がてんかんセルフスティグマに与える影響
東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野 小川 舞美

P7-3 ラスムッセン症候群に対して大脳半球離断術を行った小児の術後の麻痺側の運動機能
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター病院 身体リハビリテーション部 松永 彩香

P7-4 てんかん患者に対する神経心理学的アセスメント
ー心因性非てんかん発作を呈している患者の一例を通してー
地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立神経病院 神経精神科 本田 義尚

P7-5 小児てんかんの患者に対する内服自己管理への移行支援の効果検証
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター 看護部 松本 知未

ポスター8 17:25～18:10

座長：岡村 由美子（東京大学医学部附属病院 精神神経科）
コメンテーター：東 拓一郎（鹿児島大学病院 てんかんセンター（脳神経外科））

患者教育・心理・リハビリテーション2

P8-1 当院のてんかん学習プログラムに参加した外来てんかん患者のQOLの傾向
ーQOLに関係する要因に配慮したプログラム介入ー
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター／
埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科 博士前期課程 山元 直道

P8-2 多職種連携による包括的てんかん支援のあり方
ー心理介入を継続した前頭葉てんかん女児の症例 その後ー
地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立神経病院 神経精神科 松本 裕子

P8-3 てんかん外科治療に携わる作業療法士の役割 ～Wadaテストでの視点～
聖隷浜松病院 リハビリテーション部 嶋倉智恵子

P8-4 若年層に向けたてんかんへの疾病教育・管理プログラム
ー夏期講習てんかん学習プログラムの実践報告ー
国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 山元 直道

P8-5 高齢者の発作後症候性てんかん患者における転院予測因子
山口県立総合医療センター リハビリテーション科 岩崎 成真

ポスター9 16:35～17:25

座長：小山 高明（土浦協同病院（生理検査室））
コメンテーター：長綱 敏和（山口県立総合医療センター 脳神経外科・てんかんセンター）

施設内教育

P9-1 院内認定てんかん専門医療者の現状と課題
国立病院機構西新潟中央病院 てんかんセンター 長谷川梨絵

P9-2 ビデオ脳波患者のてんかん発作時のシミュレーション教育
筑波大学附属病院 看護部 柳町 実希

P9-3 コロナ禍における看護師のてんかん学習会の開催
～意欲的な研修参加を通して見えたこと～
医療法人医仁会 中村記念病院 佐々木佳苗

P9-4 NCNP病院脳神経外科・てんかん診療部のQCサークル活動の取り組み
国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経外科・てんかん診療部 飯島 圭哉

P9-5 若手医療者による多職種てんかん従事者ワークショップは参加者のてんかんへの理解度を高める
国立病院機構東広島医療センター 脳神経内科／YES-Japan 石橋はるか

ポスター10 17:25～18:10

座長：新美 恵子（聖隷浜松病院てんかんセンター リハビリテーション科）
コメンテーター：白水 洋史（国立病院機構西新潟中央病院 機能脳神経外科）

社会資源活用・就労支援・連携

P10-1 てんかん患者の就労におけるデイケアの必要性
医療法人福智会 すずかけクリニック 殷 氷

P10-2 教育機関を対象としたてんかん出張講座の効果とてんかん患者の学校生活の課題
徳島大学病院 患者支援センター／徳島大学病院 てんかんセンター 高尾 里沙

P10-3 てんかん外科手術前後の就労に関する調査

静岡てんかん・神経医療センター 長田 英喜

P10-4 発達障害にてんかんを伴うケースの就労支援の工夫

医療法人福智会 すずかけクリニック 伊藤 麻裕

P10-5 てんかんのある人の自立支援医療(精神通院医療)の利用実態に関する調査
ーソーシャルワーカーの視点からー

静岡てんかん・神経医療センター 橋本 睦美

ポスター 11 16:35~17:25

座長：梅野 佑紀 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 看護部 手術室)

コメンテーター：石下 洋平 (自治医科大学 脳神経外科)

てんかん外科・周術期管理・SEEG

P11-1 定位的頭蓋内脳波 (SEEG) を実施する患者への看護実践

自治医科大学附属病院 脳神経センター 脳神経外科病棟 福田 怜加

P11-2 頭蓋内電極留置術後の長時間ビデオ脳波モニタリング患者における創部感染予防
に対する取り組み

九州大学大学院医学研究院 脳神経外科 下川 能史

P11-3 Stereotactic electroencephalography (SEEG) 施行後に深部電極抜去困難と
なった1例

広島大学病院てんかんセンター／広島大学病院 脳神経外科 香川 幸太

P11-4 「定位的頭蓋内脳波による頭蓋内電極留置術」と「硬膜下電極による頭蓋内電極留
置術」の術後回復指標の比較

大阪公立大学医学部 脳神経外科 宇田 武弘

P11-5 演題取り下げ

ポスター 12 17:25~18:10

座長：西村 光代 (筑波大学附属病院 検査部／てんかんセンター)

コメンテーター：油川 陽子 (中村記念病院 脳神経内科 てんかんセンター)

症例報告

P12-1 症例報告・脳卒中・てんかん初期治療から遺伝性脳症への診断、再発予防治療、
在宅・両立支援へのシームレスケア

近畿大学病院救急災害センター 脳卒中センター 大槻 俊輔

- P12-2** てんかん発作とPNESが併存する症例で就労が治療効果を示した1例
医療法人福智会 就労継続支援B型作業所 山路留美加
- P12-3** Dravet症候群に合併したparkinsonismに対して薬剤調整を行った28歳女性の1例
国立精神・神経医療研究センター病院 脳神経小児科 杉山 諒
- P12-4** 予後不良であったsubacute encephalopathy with seizures in alcoholics syndrome (SESA症候群)の1例
徳島大学病院 脳神経内科 武藤 浩平
- P12-5** 傍腫瘍神経症候群関連抗体陽性の自己免疫性脳炎における睡眠構築の異常
国立病院機構宇多野病院 脳神経内科 木下真幸子

JRホテルクレメント徳島

懇親会・ポスター優秀賞発表 18:40～

《2日目》3月3日(日)

第1会場 (1F ホール)

定期総会 8:50～9:50

シンポジウム3 10:00～11:30

共催：武田薬品工業株式会社

座長：白石 秀明（北海道大学病院 小児科・てんかんセンター）

小野 智憲（独立行政法人国立病院機構長崎医療センター 脳神経外科）

小児てんかん、トランジションにおける多職種連携と実際

基調講演 成人移行支援で途切れない医療を実現するためにーてんかん性疾患を例に

国立成育医療研究センター 総合診療部 窪田 満

S3-1 AYA世代てんかん患者の移行期支援の現状と課題

大阪市立総合医療センター 小児青年てんかん診療センター／小児脳神経内科 井上 岳司

S3-2 小児てんかん トランジションにおけるかかわり 看護師の立場から

国立病院機構名古屋医療センター 原 稔枝

S3-3 小児神経疾患における成人診療科移行に関する現状

北海道大学病院 小児科・てんかんセンター 白石 秀明

会員報告会 11:40～11:55

ランチョンセミナー3 12:10～13:10

共催：エーザイ株式会社

座長：中川 栄二（国立精神・神経医療研究センター病院 総合てんかんセンター）

LS3 てんかん運動50年の成果と社会への新たなアプローチ

ーこれから実現したい目標と地域てんかん専門施設との連携ー

公益社団法人 日本てんかん協会 田所 裕二

シンポジウム4 13:20～14:50

共催：日本光電工業株式会社

座長：神 一敬（東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野）

大浦 飛鳥（鹿児島大学病院 地域医療連携センター／てんかんセンター）

安全で質の高いビデオ脳波モニタリングに期待される検査技師、看護師の役割と実際

S4-1 長時間ビデオ脳波モニタリング検査における医師・臨床検査技師・看護師の役割

東北大学大学院医学系研究科 てんかん学分野 神 一敬

- S4-2** 長時間ビデオ脳波モニタリングに対する当院の現状と課題
～患者に求められる安全と質を考える～
医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 作田 憲一
- S4-3** 長時間モニタリング脳波での看護師介入の現状と課題
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター 小島 早織
- S4-4** ビデオ脳波の電極装着と記録
～電極外れを起こさないコツと安全・快適な記録のための工夫～
筑波大学附属病院てんかんセンター 検査部 西村 光代
- S4-5** Critical Care EEGにおける臨床検査技師の役割と実際
TMG あさか医療センター 臨床検査部・てんかんセンター 福地 聡子

閉会の辞 14:50～15:00

大会長：森 健治（徳島大学大学院医歯薬学研究部 保健学科／
子どもの保健・看護学分野／徳島大学病院 てんかんセンター）

市民公開講座 15:20～17:50

主催：徳島大学病院てんかんセンター

後援：日本てんかん協会徳島県支部／徳島県医師会

てんかん市民公開講座 ～みんなで応援しよう!! てんかん支援の輪～

「開会の挨拶」

徳島大学病院 てんかんセンター 森 健治

「応援メッセージとコンサート」

曲目 ①だいじ だいじ ～ありのままで～

②愛しい人

福富 弥生

「てんかんについて知ってほしい」

徳島大学病院 てんかんセンター 脳神経外科 多田 恵曜

「てんかんを持つ子どもたちを支える」

徳島大学病院 てんかんセンター 小児科 森 達夫

「安心して運転や仕事、日常生活をするために」

徳島大学病院 てんかんセンター 精神科神経科 中瀧 理仁

「閉会の挨拶」

徳島大学病院 てんかんセンター 森 健治

第2会場 (5F 小ホール)

コメディカルセッション 8:50~9:50

座長：原 稔枝（国立病院機構名古屋医療センター）
本田 涼子（国立病院機構長崎医療センター 小児科）
コメンテーター：油川 陽子（中村記念病院 脳神経内科 てんかんセンター）
増田 浩（西新潟中央病院）
福山 哲広（信州大学医学部 小児医学教室／信州大学医学部附属病院 てんかん診療部門）

CS 看護師の悩み疑問をみんなで語り合おう

千葉県循環器病センター 5B脳神経外科病棟 看護師 前田 晃子
広島大学病院 看護部 山田 風花
静岡てんかん神経医療センター 看護師 石原己緒光

YES-Japan企画 10:00~11:00

座長：岸本 百合（医療法人天仁会天久台病院 心理室）
石橋 はるか（東広島医療センター 脳神経内科）

若手による多職種間教育・多職種連携の取り組み

YJ-1 若手による自施設での多職種連携の輪－院内でのMOSES導入

独立行政法人国立病院機構渋川医療センター 岩丸 樹

YJ-2 若手による多施設での同職種の輪－臨床検査技師による脳波電極装着の実践

京都第一赤十字病院 検査部／YES-Japan 中倉 真之

YJ-3 若手による多施設での多職種の輪－YES-Japanでのワークショップ

東京都立墨東病院 脳神経内科／YES-Japan 佐久間美帆

ランチョンセミナー4 12:10~13:10

共催：リヴァノヴァ株式会社

座長：久保田 英幹（日本橋神経クリニック）

てんかん治療に関わる情報入手の現状と課題、その重要性

LS4-1 患者家族の立場から感じる情報入手の現状と課題

日本結節性硬化症学会 ファミリーネット委員会 松崎利恵子

LS4-2 難治てんかんの脳神経外科医との連携の重要性について

森川クリニック 森川 建基

総合ディスカッション 患者への情報提供と施設間連携の未来を考える

札幌医科大学 脳神経外科 三國 信啓